



# 琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会  
介護老人福祉施設 琴清苑  
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1139  
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706  
URL <https://www.futabakai.or.jp/>  
e-mail [kinseien@futabakai.or.jp](mailto:kinseien@futabakai.or.jp)



謹  
賀  
新  
年



## 新年挨拶

社会福祉法人 双葉会  
理事長 小峰 望明

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

関係者皆様には常日頃、当社会福祉法人双葉会へのご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当双葉会では、コロナ感染症にてご家族参加による、恒例の敬老感謝祭を中止しオンライン中継にて対応しておりましたが、昨年は3年ぶりにコロナ感染症が落ち着いてきたことから希望のご家族も参加できる敬老感謝祭を実施し同時にオンライン中継も行い好評でありました。今年はコロナ感染症収束宣言が出され入所者皆様とご家族皆様が規制なく自由に面会できるようになる事を願うものです。

さて昨年9月末の寿楽荘、琴清苑の利用者数は各施設とも積極的な受け入れの取り組みにおいて増加しており、寿楽荘90.1%、琴清苑は改築によりユニット型個室に準拠している構造であり利用料も従来型個室の特性を活かし通常より安く設定されており希望者が多く99.1%と満床状態であり、両施設とも業績は順調に推移しております。一方介護職員においては職員不足による負担が増加傾向にあり募集広告、学校への説明会また東南アジアからの介護福祉士、介護福祉士候補生、技能実習生、特定技能外国人等導入し、現在就労し活躍しておりますが介護職員への負担の解消には至っておりません。関係皆様にはお知り合いに資格者、就労希望者がおりましたら是非ご紹介いただければ幸いです。

最後になりますが年内早期にコロナウイルス収束宣言がなされることを期待するところであります。法人役員一同、誠心誠意、運営、サービス向上に向かって努力する所存であります。関係皆様には特段のご支援とご協力をお願い申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

# インドネシア 現地面接会



## 『インドネシア 現地面接会』 報告書

渡航日時：令和6年12月2日～5日



訪問先：インドネシア送り出し期間

SAKURA BINA CITA (SBC) 1期生が在籍した学校

- ・介護に特化した教育機関（介護に特化した学校はインドネシアで10校のみ）
- ・2ヶ月のオンライン授業後、日本語N3レベルまで到達可能と判断した人材のみを採用
- ・全寮制、全日制の授業で日本語能力を習得

LPK HIKARI INDONESIA (光インドネシア) 2期生が在籍した学校

- ・日本語学校と職業訓練機関を併設している。
- ・実績として、介護65% 工場関係35%を送り出している。
- ・ジャワ島内に3校（カラワン第1、カラワン第2、チラチャブ第3）ある。

出張職員：社会福祉法人 双葉会

特別養護老人ホーム 寿楽荘

特別養護公人ホーム 琴清苑

事務局長 村木 文男

事務長 池田 慎

生活相談員兼介護支援専門員 吉井 直生

生活相談員 松久 哲也

【同行】 監理団体 日本国際経済交流協同組合 (JIEECS)

康 明傑 様

目的：①SBCにおいて現地面接実施 1名+3名 琴清苑での採用

②SBC琴清苑内定者3名との直接面接および学習状況、就労開始日の確認

③光インドネシア学校訪問

今回は1期生が在籍していたSAKURA BINA CITA(SBC)と2期生が在籍していたLPK HIKARI INDONESIA 2つの送り出し機関を訪問させていただきましたが、どちらの学校も指導理念は異なりますが送り出し機関として多数の実績もあり、とても素晴らしい学校でした。今の日本の介護業界は日本人の雇用が年々減少しているのが現実です。これからの10年先・20年先を見越した安定的な雇用確保の為にはこのような技能実習生・特定技能外国人の雇用が重要となっています。

## 職場体験 COURSE EXPO

12月19日（木）株式会社モリコーが主催する高校生向け職場体験 COURSE EXPO in 羽村高校に参加してきました。

今回で法人としても3回目のブース出展となりました。去年は初めての試みだったので、高校生に何を体験してもらったら良いのか、どのような形で介護の魅力を伝えられるかをとても悩み苦労しましたが、今回は3回目ということで去年とはまた違った【施設で行うレクリエーション体験】を行いました。率直に介護に興味のある生徒さんは少なかったのですが、この体験を機会に少しでも介護に興味を持ってもらえたらと思います。

どうしても介護職という職業は見た目も地味で、おしゃれが出来ない、その上3K（きつい・危険・汚い）というイメージがありがちです。このような企画に参加することは少しでもそのイメージを変える良い機会



だと思えます。ご利用者に傷をつけてしまう危険がある様な装飾品は禁止とするのは当たり前ですが、一個人としては校則のように髪の毛のスタイルやカラー等を制限し過ぎるのは現代の人達の個性を潰してしまい、若い世代の介護職の定職率減や離職率にも繋がっていると思えます。

今年は、特定技能外国人のインターさんにも一緒に参加してもらいました。これからは彼女達のような若い介護職員・外国籍の方達の雇用がとても重要になっていくと思えます。職員一人一人の個性を尊重できる職場環境づくりと、今後もこのような機会には現場の皆さんにも参加して頂き、介護の魅力を伝えていってほしいと思えます。

## アルバイト留学生

令和6年11月20日より福生市にある日本語学校「新日本学院」より、ベトナムからの留学生2人が介護のアルバイトに来ていただいています。

写真右側が ヴトゥイ チャン（チャンさん）  
写真左側が クワン ティ トゥイ（トゥイさん）です。

2人は平日の午前中に学校で日本語の勉強をし、午後よりアルバイトに来ています。まだ日本に来て8ヶ月程度で毎日勉強も大変な中、笑顔で一生涯懸命に頑張ってくれています。

どうぞよろしくお願いいたします。



# ゆず湯



# クリスマス会

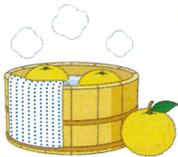


ゆずには多くの栄養が含まれています。とりわけゆずの皮には香り成分である精油やリモネン、肌が良いビタミンCがたくさん含まれています。お風呂にゆずを入れると、それらの効果で血行が促進され身体を芯から温めてくれますし、乾燥しがちな冬の肌対策にもなります。寒い冬を越すためにも、ゆず湯は効果的です。

“冬至にゆず湯に入ると風邪をひかずに冬を越せる”

といわれるようになりました。また、香り成分は揮発性のたがたちます。柑橘系の爽やかな香りは、リラックス効果をもたらします。

ゆずのすっきりとした香りが心を落ち着かせ、日々の疲れを癒してくれることでしょう。



3階松・楓フロアを使用しクリスマス会を行いました。職員がトナカイ・サンタクロースに仮装し利用者さんと一緒に歌を歌ったり踊りをおどごし、おやつにケーキと紅茶を頂きました。利用者さんからは「楽しかった」「美味しかった」との声が聞かれました。



## 2024年10月・11月・12月の選択食

管理栄養士 新堀 裕昭

10月の選択食	10月 24日	昼食 A：カレーうどん B：ごはん・きのこ入り野菜炒め	選択利用者 56名 選択利用者 34名
11月の選択食	11月 20日	昼食 A：醤油ラーメン B：ごはん・豚ひき肉の甘辛炒め	選択利用者 58名 選択利用者 34名
12月の選択食	12月 19日	昼食 A：焼きそば B：ご飯・酢豚	選択利用者 49名 選択利用者 38名

今後ご利用者に喜んでいただける食事を提供できるよう精進していきます。

### 行事予定

- 1月1日 新年挨拶 誕生会
- 2月2日 節分(豆まき) 9日 誕生会
- 3月9日 誕生会 22日 彼岸供養

### 《入苑された利用者》

令和6年10月〜12月

- 10月 小平市 1名
- 11月 あきるの市 1名
- 12月 奥多摩町 1名
- 立川市 1名

### 《ボランティア状況》

1月22日より受け入れ予定です。

### ◆編集後記◆

あけましておめでとうございます。今冬は強い寒波の影響を受けやすいが、後半は気温が上昇しやすく、春の到来が早いと言われています。厳しい冬を乗り越えて、実りのある一年になります。よう、お祈り申し上げます。 田中